



2026年4月23日

各 位

会 社 名 シンフォニアテクノロジー株式会社
代 表 者 代表取締役社長 山国 稔
(コード番号 6507 東証プライム)
問 合 せ 先 総務人事部 総務秘書グループ長
谷本泰弘
(TEL 03-5473-1800)

当社株券等の大規模買付行為に関する対応方針（買収防衛策）の非継続（廃止）について

当社は、本日開催の取締役会において、「当社株券等の大規模買付行為に関する対応方針（買収防衛策）」（以下「本対応方針」といいます。）を継続せず、その有効期間が満了する2026年6月下旬開催予定の第102回定時株主総会（以下「本総会」）の終結の時をもって廃止とすることを決議しましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

当社は、2008年6月27日開催の当社第84回定時株主総会において、当社の企業価値ひいては株主の皆様との利益を継続的かつ持続的に確保し、向上していくことを目的に本対応方針を導入いたしました。その後数度の改定を経て、直近では2023年6月29日に開催された当社第99回定時株主総会において、その継続につき株主の皆様のご承認をいただきました。

当社は、本対応方針導入後も、中期経営計画の実行等を通して経営基盤・コーポレートガバナンスの強化に取り組み、企業価値の向上ひいては株主の皆様との利益の最大化を図るとともに、その在り方について慎重に検討を続けてまいりました。

かかる検討の結果、当社は、国内外の機関投資家をはじめとする株主の皆様のご意見や買収防衛策に関する近時の動向、当社を取り巻く経営環境の変化等を総合的に勘案し、本日開催の当社取締役会において、本対応方針の有効期間が満了する本総会終結の時をもって、本対応方針を継続せず廃止することを決議いたしました。

なお、当社は、本対応方針廃止後も、当社の企業価値ひいては株主の皆様との利益の確保・向上に向けた取組を一層推進してまいります。また、当社の企業価値ひいては株主の皆様との利益を毀損するおそれのある大規模買付行為を行おうとする者に対しては、株主の皆様が当該大規模買付行為の是非を適切に判断するために必要かつ十分な時間及び情報の提供を求め、独立性を有する社外取締役等の意見を尊重した上で、金融商品取引法、会社法その他関連法令の許容する範囲内において、その時点で採用可能かつ適切と考えられる施策を講じてまいります。

以 上